

7月10日：VN指数は上昇基調が続く（VN指数 +0.96%）

- VN指数は大型株を中心として上昇基調が続いた。
- VN指数では1,140ポイント付近で値動きが続いていたが、引けにかけて買いが集まり1,149ポイントで取引を終えた。
- 小売、石油ガス、金融サービスの3セクターが相場の上昇を支えた。
- 幅広い銘柄が買われ、327銘柄が上昇、97銘柄が下落した。55銘柄は変わらずだった。
- 流動性は前営業日比で18%増加し、18.4兆ドンとなった。

VN30指数も上昇（VN30指数 +1.22%）

- 時価総額・流動性の大きい30銘柄で構成するVN30指数は、23銘柄が上昇、4銘柄のみが下落、3銘柄は変わらずだった。
- 相場を最も押し上げたのはBID（+5.98%）だった。その他、MSN（+3.59%）、GAS（+1.56%）、MWG（+4.95%）なども大きく上昇した
- 主な下落銘柄はVCB（-2.19%）、VHM（-0.37%）、SAB（-0.46%）などだった。

セクター・個別株の動き

- PDR（+6.94%）の大幅高となった。出来高を伴った上昇となっており、2022年11月以来の3,000万株を超える出来高となった
- PDRの上昇によってその他の不動産株にも買いが広がった。中小型の銘柄であるNVL、DXG、NTL、DIG、KHGなどは2%以上の上昇となった。
- 外国人投資家は売り越しとなった。ホーチミン市場では3,500億ドンを売り越した。KDC（0.00%）、PVD（+0.2%）、VRE（-0.19%）の3銘柄に売りが集中した。一方、HPGには引き続き買いが集まっていた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。